

消化器外科の明るい未来を達成するためのロードマップ

日本消化器外科学会は消化器外科医が減少している現状に危機感を持ち、消化器外科の未来に向けての改革を真摯に推し進め、結果として国民に質の高い消化器外科診療を提供できる体制を確かなものにすることを目指して、活動して参ります。

1. 継続可能な消化器外科診療の構築

- ・一人でも多くの医学部学生や初期研修医に消化器外科の重要性と魅力を伝えるために広報に努めます。
- ・長時間労働の解消のための働き方改革を積極的に推進し、消化器外科医の心と体の健康を守るべく労働環境の改善に努めます。

2. 消化器外科医のキャリア形成の支援

- ・学びの場や教育ツール及び先進的な医療への参加の機会を提供し、ロボット支援手術などの最新の手術に至るまでの期間を短縮し、早期に自立できるよう支援を行います。
- ・多様な価値観や人生観、働き方を尊重し、男女の均等な活躍を支援します。
- ・ライフ・イベントに配慮した働き方や知識・技術のステップアップを支援いたします。
- ・地方で活動する消化器外科医への学びの場や先進的医療参加の機会を提供し、支援します。

3. 高度ながん手術の集約化・重点化

- ・医師の健康維持・促進のための働き方改革や術後成績の向上に資する、高度ながん手術に対する合理的な集約化・重点化を目指します。集約化・重点化施設における研究・教育体制の充実を図ります。

4. 高度ながん手術と救急の手術に対するインセンティブの受領

- ・高度ながん手術や救急の手術に対応する対価を含め、外科医としての適切なインセンティブを受領できるシステムの構築に向けて、国民から理解を得られるよう努力をいたします。

消化器外科の明るい未来を達成するためのロードマップ 実現のためのアクション・プラン

1. 継続可能な消化器外科診療の構築

- ・ 広報の強化：ホームページ全面リニューアル（医学生・初期研修医向けのページ）：広報委員会
- ・ 「MedPeer」：初期研修医・医学生のQ & A：New Generation Recruit 委員会 (NGR)
- ・ JESUSの充実：NGR委員会
- ・ 「働き方改革」の浸透：ワーク・イン・ライフ委員会
- ・ 心を守る：ハラスメント対策ワーキング・グループ新設

2. 消化器外科医のキャリア形成の支援

- ・ 短期間で3階建て資格へ手が届くキャリアプラン策定と支援：教育委員会、男女共同参画委員会 (NCD研究)
- ・ 手術機会の男女平等を目指す「函館宣言」のモニタリング (NCD研究)：男女共同参画委員会
- ・ 2024年度新規研究課題「外科医の手術ブランクと復帰過程」：男女共同参画委員会（向山順子先生）
- ・ 地方の消化器外科医支援：教育委員会

3. 高度ながん手術の集約化・重点化

- ・ 日本外科学会「NCDを用いた外科医の実態に関する調査」を通して行政と協働：バックキャスティングWG

4. 高度ながん手術と救急の手術に対するインセンティブの受領

- ・ 日本外科学会「NCDを用いた外科医の実態に関する調査」を通して行政と協働：バックキャスティングWG
- ・ 緊急手術：休日・深夜・時間外加算1によるインセンティブ獲得の浸透：ワーク・イン・ライフ委員会

